

南関防衛



南関東防衛局広報誌

令和8年
50号



CONTENTS

- 1 根岸住宅地区返還記念式典【横浜市】
- 2 米海兵隊キャンプ富士諸職種共同訓練センター司令官交代式
米海軍施設技術システムコマンド極東地区司令官交代式
- 3 米陸軍第38防空砲兵旅団長交代式
米海軍厚木航空施設司令官交代式
- 4 令和8年度優秀工事等顕彰授与式
- 5 輸送艇「あかね」命名式・進水式
相模川河川敷清掃活動 【座間市】
- 6 新着任幹部紹介
- 7 小型無人機飛行の際の手続き（変更）について



根岸住宅地区返還記念式典【横浜市】

令和8（2026）年9月2日（水）
横浜市内において、小泉防衛大臣臨席のもと、南関東防衛局主催の「根岸住宅地区返還記念式典」を開催しました。

（根岸住宅地区は、同年6月30日に米側から日本側へ全面返還。）

当日は、黒岩神奈川県知事 や 鈴木横浜市副市長をはじめ多くの地元関係者の皆様、在日米国大使館 スナイプ臨時代理

大使、在日米海軍司令部副司令官スアレス大佐、在日米海軍横須賀基地司令官 ホプキンス大佐、海軍施設技術システムコマンド極東地区司令官 ベイティー大佐、在日米軍司令部コマンド・エンジニア カタリーノ大佐 他、多くの米軍関係者の皆様にご臨席いただきました。来賓挨拶では、小泉防衛大臣、黒岩神奈川県知事、鈴木横浜市副市長、スナイプ臨時代理大使、スアレス副司令官 から、返還にご尽力いただいた方々への感謝のお言葉を頂戴しました。また、記念品贈呈セレモニーでは、スナイプ臨時代理大使 から 小泉防衛大臣 への記念品（楯）の贈呈が行われました。

防衛省といたしましては、地域の皆様にとって有効な跡地利用につながり、地域の更なる発展に寄与できるよう、引き続き、横浜市をはじめとする関係者の皆様と緊密に連携しながら、取り組んでまいります。



根岸住宅地区返還記念式典の様子



小泉防衛大臣からのご挨拶



スナイプ臨時代理大使からのご挨拶



スナイプ臨時代理大使から小泉防衛大臣への記念品（楯）の贈呈



セレモニー時の記念撮影

米海兵隊キャンプ富士諸職種共同訓練センター司令官交代式

令和8（2026）年6月24日（水）キャンプ富士（御殿場市）において、在日米海兵隊キャンプ富士諸職種共同訓練センター司令官の交代式が行われ、スコット D・ウェルボーン大佐 が離任し、サング G・キム大佐 が司令官に着任されました。

この交代式には、地元関係者や各自衛隊の関係者などが出席し、南関東防衛局からは 鋤先局長 をはじめ関係職員が出席しました。

ウェルボーン大佐 は、令和6年（2024）年6月に着任し約2年間、日米同盟の強化、キャンプ富士の運営、関係自治体並びに地域住民の方々との良好な関係醸成や安全かつ効果的な訓練実施に尽力されました。

南関東防衛局は、ウェルボーン大佐 の在任中における功績を称え、6月5日（金）感謝状を贈呈しました。ここに改めて、感謝の意を表します。



前司令官 スコット D・ウェルボーン大佐



新着任司令官 サング G・キム大佐

米海軍施設技術システムコマンド極東地区司令官交代式

令和8（2026）年7月2日（木）米海軍横須賀基地において、海軍施設技術システムコマンド極東地区（NAVFACFE）司令官交代式が行われ、マッシュー C・トルハースト大佐 が離任し、ジョン H・ベイティー大佐 が司令官に着任されました。

この交代式には、地元関係者や各自衛隊の関係者などが出席し、南関東防衛局からは 鋤先局長 をはじめ関係職員が出席しました。

トルハースト大佐 は、令和6年（2024）年7月に着任し約2年間、日本国政府や地元自治体との連携を図り、神奈川県内の米軍施設・区域の施設整備に尽力されるとともに、令和8年6月の根岸住宅地区返還にあたり、リーダーシップを発揮され多大な貢献をされました。

南関東防衛局は、トルハースト大佐 の在任中における功績を称え、6月18日（木）感謝状を贈呈しました。ここに改めて、感謝の意を表します。



前司令官 マッシュー C・トルハースト大佐



新着任司令官 ジョン H・ベイティー大佐

米陸軍第38防空砲兵旅団長交代式

令和8（2026）年8月5日（水）米陸軍相模総合補給廠において、第38防空砲兵旅団長交代式が行われ、相模原市などの地元関係者や各自衛隊の関係者などが出席し、南関東防衛局からは 鋤先局長 をはじめ関係職員が出席しました。

この交代式には、第94陸軍防空ミサイル防衛コマンド司令官 パーカー准将 が臨席し、ジョーセフ・C・スコット大佐 から モセフ・A・サウダ大佐 へ、指揮権の引継ぎを象徴する旅団旗の受け渡しが行われました。

スコット大佐 は、令和6（2024）年7月に着任し約2年間、歴代旅団長が築き上げてきた日米同盟を航空自衛隊や陸上自衛隊との共同訓練等を通じ一層深化させるとともに、「相模原市民桜まつり」などの地元自治体が主催するイベントへ積極的に参加され、関係者と交流を深めるなど、地元自治体との良好な関係醸成等に尽力されました。ここに改めて、感謝の意を表します。交代式において新旅団長 サウダ大佐 は着任にあたり「日米のリーダーの皆様、両国にとり、団結と規律、決意こそが、まさに重要になるこの時において、皆様と任務にあたることを光栄に思います。」と決意を表明されました。



離任挨拶するスコット大佐



着任挨拶するサウダ大佐



旅団旗の受け渡し

米海軍厚木航空施設司令官交代式

令和8（2026）年8月20日（木）米海軍厚木航空施設において司令官交代式が行われ、ニコラス・ルクレア大佐 から新司令官の ジェフ・シュワブ大佐 へ任務の引継ぎが行われました。

この交代式には、厚木基地が所在する自治体の 古谷田大和市長、橘川綾瀬市長、地元関係者や、海上自衛隊の関係者が出席するとともに、南関東防衛局から、柴山局次長 をはじめ関係職員が出席しました。

司令官交代式に先立ち、8月10日（月）には、離任される ルクレア大佐 の在職中の功績に謝意を表するため、鋤先局長 から感謝状を贈呈しました。ルクレア大佐 は令和5（2023）年8月に着任し約3年にわたり、司令官として地元自治体との良好な関係の構築に尽力されました。ここに改めて、感謝の意を表します。また、同日 新司令官としてシュワブ大佐 も来局され、就任を歓迎しました。



前司令官 ルクレア大佐



新司令官 シュワブ大佐



ルクレア大佐へ感謝状贈呈

令和8年度優秀工事等顕彰授与式

令和8年7月15日（水）南関東防衛局は、令和8年度優秀工事等顕彰授与式を執り行い、優秀工事16件、優秀業務12件に対し、南関東防衛局 加藤調達部長（当時）より顕彰状を贈呈いたしました。本優秀工事等の顕彰は、技術・品質に優れ他の模範となるにふさわしい工事、業務及び技術者を顕彰することにより、入札参加者の受注意欲を高め、建設工事及び工事目的物の品質確保を図る等、施設取得の円滑な推進に資することを目的としています。今回の顕彰を通じて、建設企業の皆様が、今後も防衛施設建設の益々の発展に寄与されることを期待しております。



【優秀工事等受賞者】

	受賞案件名	受賞業者名
優秀工事	1 東京業務隊（5）宿舍改修等建築工事	株式会社イズミ・コンストラクション
	2 板妻（6）宿舍外壁改修等建築工事	東レ建設株式会社東京本店
	3 浜松（5）格納庫改修建築工事	株式会社浜建
	4 池子米軍（4）生活支援施設（1810）新設建築工事	青木あすなろ建設株式会社東京建築本店
	5 厚木米軍外（5）雨水排水（750）整備等土木工事	株式会社吉田組東京支店
	6 防大（5）学生舎新設土木工事	大成ロテック株式会社南関東支社
	7 滝ヶ原（5）給水管等整備土木その他工事	株式会社オサコー建設
	8 浦郷米軍（4）係留施設（278）浚渫工事	東亜建設工業・大本組建設共同企業体
	9 池子米軍（5）生活支援施設（1810）新設電気工事	第一電機工業株式会社東京支店
	10 静浜（4）航空灯火整備等工事	山阿電気工事株式会社
	11 防大（5）発電機室新設等電気工事	中央電気工事・美濃屋山村電気建設共同企業体
	防大（7）発電機室新設電気追加工事	
	12 横須賀米軍（4）独身下士官宿舍（1803）新設電気工事	サンテック・浅海電気建設共同企業体
	13 横須賀（6）庁舎改修電気工事（その1）	東芝プラントシステム株式会社
	14 浜松外（5）広報館空調設備等改修機械その他工事	菱和設備株式会社
	15 横須賀（4）庁舎改修機械工事	株式会社ヤマト横浜支店
	16 池子米軍（5）生活支援施設（1810）新設機械工事	株式会社丹野設備工業所
優秀業務	1 池子米軍（3）生活支援施設新設等建築設計	株式会社松田平田設計
	2 南関東防衛局管内（6補）土質調査（神奈川県地区）	地圏総合コンサルタント・サンコーコンサルタント・日本設計共同
	3 南関東防衛局管内（6補）土質調査（静岡県地区）	中央開発・川崎地質・昭和設計共同
	4 南関東防衛局管内（6補）土質調査（山梨県地区）	中央開発・川崎地質・サクセン山梨共同
	5 横須賀（6）倉庫改修等建築設計	株式会社宮建築設計
	6 富士（7）宿舍改修等建築設計	有限会社みやび建築工房
	7 富士（6）火薬庫建替配置検討	株式会社復建エンジニアリング
	8 横須賀（6）係留施設老朽度調査	日本海洋コンサルタント株式会社
	9 艦研久里浜（6）試験棟新設設備基本設計	株式会社現代空調研究所東京支社
	10 池子米軍（3）生活支援施設新設等設備設計	株式会社総合設備コンサルタント
	11 横須賀米軍（4）独身下士官宿舍（1803）新設設備工事監理業務	株式会社産研設計東京事務所
	12 横須賀米軍外（5）防衛施設事業監理業務	株式会社小林建築設計事務所

輸送艇「あかね」命名式・進水式

令和8年9月17日（木）ジャパン マリンユナイテッド株式会社横浜事業所鶴見工場において、令和6年度計画輸送艇の1番艇に対する命名式・進水式が行われ、「あかね」と命名されました。今回の進水式は、大型クレーンで吊り上げ海面に降ろす方式で行われ、陸上自衛隊が「あかね」のために作曲した音楽演奏の中、無事に進水を果たしました。式典には、防衛省代表として 若林防衛大臣政務官、陸上自衛隊からは 荒井陸上幕僚長 ほか各指揮官、南関東防衛局からは 鋤先局長 のほか建造に携わる検査官らが参列しました。

艦艇の監督・検査を担当する南関東防衛局は、進水後に艇内に乗り込み、船底からの漏水の有無等を確認しました。また、「あかね」は今年度末に就役予定であり、今後、ぎ装工事や海上での性能試験等が進められ、監督検査業務も本格化します。要求性能を確実に満足し、計画どおり「あかね」が就役できるよう、我々としても引き続き万全を期してまいります。



式典オープニング



輸送艇「あかね」命名

相模川河川敷清掃【座間市】



ゴミ収集



参加者全員の集合写真

令和8（2026）年7月13日（月）南関東防衛局は、座間市主催の相模川河川敷清掃活動に参加しました。座間市のほかに、在日米陸軍、陸上自衛隊座間駐屯地、独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構座間支部の職員など、約100人の方が参加し、散乱しているゴミの収集を行いました。相模川河川敷は、「大風まつり」（5月開催）や「ひまわりまつり」（8月開催）の会場として使われるなど、地域住民の皆様にとって憩いの場となっており、このような活動に参加することは関係自治体をはじめ地域住民の皆様と交流を深めることができる貴重な機会であり、今後とも大事にしていきたいと思います。

新着任幹部紹介



8月7日付で南関東防衛局次長を拝命しました 柴山 憲一 です。
南関東防衛局での勤務は初めてとなります。当局管内（神奈川、山梨及び静岡県）のできるだけ多くの方々と関わりを持ち、防衛行政や自衛隊・在日米軍の活動等につきまして、関係地方公共団体や住民の皆様から更なる御理解、御協力を得られますよう、まさに、地域の皆様と管内に所在する自衛隊・在日米軍との「懸け橋」として、誠心誠意努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



8月7日付で総務部長を拝命しました 武隈 正儀 です。
旧横浜防衛施設局時代を含め、南関東防衛局の勤務は4度目となり、慣れ親しんだ職場で勤務できることを大変うれしく思っています。当局が所管する神奈川、静岡及び山梨県内には、自衛隊及び米軍等の主要な施設が所在しており、その安定的な使用のため、引き続き地元の皆様のご理解ご協力をいただけるよう日々の業務に努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



8月7日付で調達部長を拝命しました 久保田 竜二 です。
南関東防衛局での勤務は15年ぶりとなります。調達部は、自衛隊・米軍の施設の整備と装備品に係る監督・検査等が業務となっており、防衛力整備の礎となる重要な業務を行っています。
地元の皆様、関係業界団体、自衛隊、米軍等多くの関係者の協力を得ながら、しっかりと取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



4月1日付で管理部長を拝命しました 石井 哲也 です。
南関東防衛局の勤務は、横浜防衛施設局時代の勤務から24年ぶり2度目となります。管理部では、自衛隊及び在日米軍の活動等に必要な防衛施設の取得・管理、またそれらの活動等によって生ずる補償などの業務を行っています。これらの業務には地方公共団体や地域住民の皆様のご理解とご協力を得ることが重要であり、しっかりと取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



3月1日付で防衛補佐官を拝命しました 1等海佐 雨宮 正宣 です。
海上自衛官（艦艇）として、水上艦艇での勤務後、統幕、在日米軍司令部、インド太平洋軍司令部等において勤務し、統合運用、日米同盟等に直接的に関与してきました。
地方防衛局勤務は初めてですが、これまでの経験を活かし、地域の皆様や部隊との良き橋渡し役として、ご理解とご協力を得ながら信頼関係を築き、取り組んでまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



4月1日付で会計監査官を拝命しました 刑部 昭男 です。
南関東防衛局では、神奈川、静岡及び山梨県内に所在する陸海空自衛隊施設や在日米軍が使用する施設の建設、防衛施設等の用地の取得、管理、訓練等に伴う障害の軽減や損失に対する補償など多岐にわたる業務に取り組んでおります。会計監査官として、南関東防衛局での勤務経験を活かし、これらの業務の適切な遂行に寄与できるよう、取り組んでまいりたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



4月1日付で労務管理官を拝命しました 松本 優 です。
南関東防衛局の管内には、横須賀海軍施設、キャンプ座間等の在日米軍施設があり、各施設の安定運用のため約9,000名もの駐留軍従業員が日夜勤務しております。労務管理官室は、これら従業員の方々の労務管理を担っています。今後も施設の安定的で円滑な機能発揮のためには、駐留軍従業員の勤務環境等の向上が必要であり、在日米軍、関係機関と連携を図り、様々な問題解決に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



座間防衛事務所長
防衛技官
南 雄介
令和8年4月1日付



富士防衛事務所長
防衛事務官
高木 誠治
令和8年4月1日付

ドローンの規制についてのお知らせ

小型無人機等飛行禁止法により指定されている

自衛隊施設／米軍施設及び

その**周辺地域**（周囲おおむね1,000m）

の上空における**ドローン**等の

飛行は原則として**禁止**されています。

これに違反した場合、次のような措置／罰則もあります。

- 警察官等による安全確保措置
- 最大拘禁刑1年／罰金50万円

周囲おおむね1,000m
の地域の上空
(イエロー・ゾーン)

自衛隊施設／米軍施設の
敷地・区域の上空
(レッド・ゾーン)



ドローン使用禁止
NO DRONE ZONE

約1,000m



対象防衛関係施設および飛行をさせたい場合の手続の詳細については、防衛省HP
をご参照ください。

<https://www.mod.go.jp/j/presiding/law/drone/index.html>



※ このほか、**航空法**上の無人航空機の飛行禁止空域においてドローン等を飛行させる場合、夜間にドローン等を飛行させる場合等には、別途、**国土交通大臣の許可又は承認を得る必要があります。**

防衛省・警察庁・外務省・国土交通省

南関東防衛局広報誌「南関防衛」第50号 令和8年9月発行

編集／発行 南関東防衛局広報誌企画委員会（お問い合わせ）045-211-7129〈委員会事務局〉
〒231-0003 神奈川県横浜市中区北仲通5-57 横浜第2合同庁舎

技術系職員採用紹介 ▼

事務官採用紹介 ▼

南関東防衛局公式HP ▼

南関東防衛局公式X ▼



2027年国際園芸博覧会
2027.3.19-9.26 横浜・上瀬谷